

【Zoom によるオンライン開催】

大阪科学技術センター主催

ネクストリーダー育成ワークショップ

「イノベーションと事業創造」

幅広い視点から考え・整理できる力を身に付け、技術と時代の変化に対応し、新しい価値づくりに挑戦するリーダーを養成します

1.1 実施時期・回数・場所

[実施時期・回数] 2022年10月～2023年2月（計5回シリーズ）

[実施方法] Zoomによるオンライン開催

回/日程	テーマ
第1回 (10/21)	・オリエンテーション、ファシリテーションの基本 ・「リーンローンチパッドによるゼロからの事業化手法」
第2回 (11/18)	・「新規事業を成功させるためのオープンイノベーション」 ～大手企業とスタートアップが起こす化学反応とその裏側～
第3回 (12/14)	・「製造業における実践イノベーション」 ～新たな成長市場への新規参入手法について～
第4回 (1/19)	・「新規事業創りの壁を自分事で突破する」 ～事業アイデア発掘、メンバー巻き込み、社内突破の方法～
第5回 (2/28)	・最終発表「日常の『不』を解消 or 克服するイノベティブなビジネスを生み出せ！」 各グループがビジネスアイデアを発表、審査・表彰・修了証

*第1回、3回、5回の終了後に、1.5時間程度のオンライン交流会を予定

1.2 実施内容

- ・ファシリテーションの基本
- ・講義（各分野の有識者より最新技術の解説、事例、課題、今後の方向性等をレクチャー）
- ・グループディスカッション、発表（講義で得た基礎知識と活用事例をふまえ、設定したテーマ毎にグループディスカッションを行い、意見をまとめて発表）
- ・全体討議による議論やアイデアの深掘り
- ・参加者間の情報交換、ネットワーキング（交流会）

1.3 参加対象者と募集人数


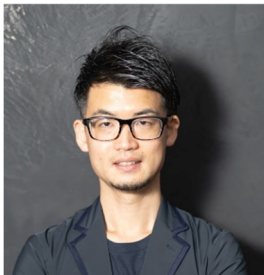
- ・対象者：主に若手、リーダー、中堅社員（自社で参加にふさわしいと思われる方）
- ・募集人数：30名（定員に達し次第〆切）

1.4 参加費

- ・賛助会員：165,000円/名（消費税込み）
 - ・非賛助会員：220,000円/名（消費税込み）
- *参加お申し込み後、請求書を送付いたします。

1.5 講義テーマと講師

下表を参照 *講師との調整により内容が若干変更となる場合があります。

	講義テーマ	(敬称略)
第1回	<p>「リーンローンチパッドによるゼロからの事業化手法」 スタートアップ・ブレイン (株) 代表取締役 堤 孝志</p> <p>(講義概要) ビジネスのアイデア段階や既存のビジネスを拡大して行く段階で、必須とも言える手法が「顧客開発モデル」。顧客開発モデルとは何か、なぜこの手法を取ることで新規事業の成功確率が高まるのか、具体的なプロセスは？実際の事例も交えながら手法を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 新規事業で企画する製品へのニーズを製品開発前に検証する重要性とそのため手順と原則✓ 顧客のジョブ(Jobs To Be Done)とその現況で製品への切実なニーズを見極める方法✓ 新規事業に不可欠な試行錯誤を効率よく行うためのプロトタイプ(ミニマムバイアブルプロダクト、MVP)の考え方・作り方 <p>～講師略歴～ 事業化プロセスを活用してスタートアップの投資育成を行うシードアクセラレーターを運営する。総合商社、シリコンバレー及び国内の VC での通算 20 年以上にわたる新規事業の立ち上げとベンチャー投資の経験と、「顧客開発モデル」等の事業化手法の知見とをブレンドした経営支援が強み。東京理科大学工学部卒、McGill 大学 MBA、早稲田大学客員教授。訳書に「アントレプレナーの教科書」等がある。</p>	
第2回	<p>「新規事業を成功させるためのオープンイノベーション」 ～大手企業とスタートアップが起こす化学反応とその裏側～ Plug and Play Japan(株) Director 安藤 慎吾</p> <p>(講義概要) オープンイノベーションの定義や重要性、その中で重要な役割を担うスタートアップとの連携の方法などを紹介いたします。加えて、Plug and Play Japan の大阪拠点を設立した経緯やスマートシティというテーマにおける産官学財界の皆様との連携内容などもお話いたします。明日のイノベーションや新規事業の創出に役立つ内容をお届けいたします。</p> <p>～講師略歴～ 国内通信事業会社にて大企業とスタートアップの両方でビジネス経験を積み、海外 MBA 留学へ。その後、外資系ヘルスケア会社を経て、2020 年 1 月に Plug and Play Japan に入社。大手企業とスタートアップの両方において経営戦略の立案と新規事業・サービスの立ち上げを行った経験を活かし、アクセラレータ/VC でより大きなイノベーションを生み出す橋渡し役に従事している。</p>	

「製造業における実践イノベーション」

～新たな成長市場への新規参入手法について～

三菱 UFJリサーチ&コンサルティング(株) 経営コンサルティングビジネスユニット
経営コンサルティング第2部 部長 プリンシパル 遠藤 慎良

(講義概要)

従来の伝統的な業界の垣根を越え、新たなプレイヤーによる成長市場が次々と形成される事業環境下、自社は何を強みとして、どのようなアプローチでこの成長市場への新規参入を図るべきか。新規事業開発の名の下、多くの企業が陥っている失敗の典型例を理解すると同時に、具体的な事例を通じて手法論を学ぶ。



- ✓ 「新規事業」の定義とは(この言葉の定義自体を共有することが、はじめの一步)
- ✓ 各企業における取り組み事例と失敗パターンを学ぶ(なぜ成果が生まれないのか)
- ✓ 新規参入へ向けた基本的な考え方とアプローチ手法(技術とニーズの関係性の整理)
- ✓ 成長市場におけるターゲット企業の選定手法(成長市場 100 のご紹介)
- ✓ 自社の保有リソースの抽出と、ターゲット企業へ向けた企画・提案の魅せ方
- ✓ 社内に備えるべきイノベーション創出へ向けた推進要件(自社における DX のあり方とは)

～講師略歴～

大学院卒業後、住宅設備メーカー(東証一部)総合研究所にて最先端の機能素材を活用した新商品および新規事業の開発活動に従事。2007年、三菱 UFJリサーチ&コンサルティング株式会社入社。国内基幹産業に携わる BtoB 製造業に対して保有技術を起点とした成長戦略、新規事業計画の策定、および 実行支援コンサルティングに従事、のべ 150 件以上の案件実績を有する。

「新規事業創りの壁を自分事で突破する」

～事業アイデア発掘、メンバー巻き込み、社内突破の方法～

クリエイブル 代表 瀬川 秀樹

(講演概要)

「新しい事業を進め、会社を成長させていきたい」といった熱い思いがあっても、新規事業創出のための事業アイデア発掘、仲間となるメンバーの巻き込み、さらには社内の壁、といった幾つもの障壁が待ち受けている。新規事業提案から、メンバーの巻き込み、経営層や部門上司の説得といった社内突破まで、自身の数多くの新規事業の立ち上げ、運営などの経験に基づき、実践のポイントを学ぶ。



- ✓ 新規事業のアイデア発掘とプロジェクトの進め方
- ✓ 事業アイデアの検証方法
- ✓ メンバーを巻き込み、社内を説得して突破していく方法

～講師略歴～

大阪大学工学部精密工学科卒業。(心は関西人)
(株)リコーに長年務め、シリコンバレーでの CVC(Corporate Venture Capital)、新規事業開発センター副所長、未来技術総合研究センター所長など技術戦略/新規事業開発の責任者を歴任。
2014年に(株)リコーを早期退職し、新規事業コンサルティングや若手育成研修を手掛けるクリエイブルを創業。
大企業内で新たなコトを起こすイントレプレナーの発掘や育成の場作りを得意とする。
文科省や経産省の事業化検討プログラムでメンターやゲストスピーカーを務めるなど、オープンイノベーションの先駆的存在として知られる。
イノベーション等をテーマにした4コマ漫画やコラムの作家としても活躍している。

第 5 回	最終発表「日常の『不』を解消 or 克服するイノベティブなビジネスを生み出せ！」 グループ対抗でビジネスアイデアを発表。各グループの発表を審査して表彰。 最後には、本ワークショップに参加した感想を各自が発表。
----------------------	---

ファシリテータについて：

堀 公俊（堀公俊事務所 代表、組織コンサルタント、
日本ファシリテーション協会フェロー、大阪大学客員教授）

神戸生まれ。大阪大学大学院工学研究科修了。大手精密機器メーカーにて商品開発や経営企画に従事するかたわら、ビジネス、ソーシャル、教育など、多彩な分野でファシリテーション活動を展開。2003年に有志と共に「日本ファシリテーション協会」を設立し、初代会長に就任。執筆や講演活動を通じてファシリテーションの普及・啓発に努めている。ロジカルでハートウォーミングなファシリテーションは定評がある。



著書に『ファシリテーション入門』『ビジネススキル図鑑』『ビジネス・フレームワーク』『問題解決フレームワーク大全』（以上、日本経済新聞出版）など多数。海外でも数多く翻訳出版されている。

1.6 基本的なスケジュール

スケジュール	実施項目
13:00～13:15	チェックイン（ワークショップの進行・参加者間の自己紹介）
13:15～14:00	講義（前半）Q & A 5分含む
14:00～14:40	グループ討議①
14:40～15:05	発表＋全体討議
15:05～15:10	振り返り
15:20～16:05	講義（後半）Q & A 5分含む
16:05～16:45	グループ討議②
16:45～17:10	発表＋全体討議
17:10～17:25	振り返り
17:25～17:30	クロージング

* 第1回は、10:00～12:00に、オリエンテーション・ファシリテーションの基本の講義を行います。

* 第5回は、13:00～17:30ですが、グループ対抗でビジネスアイデアを発表するため、上記のスケジュールとは異なります。

2. 受講方法

- Zoomを使用します。初めてZoomを利用される場合は事前にZoomのソフトをインストールして使用できるように準備をしてください。インストールは無料です。
- 接続テストは、Zoomの公式サイトで事前に実施してください。（<http://zoom.us/test>）
- Zoomを使用できるPCをご用意下さい。（低速の通信回線、低スペックのPCは避けて下さい）
- お申込み頂いた方には、受講用のURLを後日メールでご案内します。
- 1つのお申込みに対して、1名のみが受講いただけます。

3. お申し込み方法

- 別紙の参加申込書に記入の上、事務局あてに、Eメールでお送り下さい。
- 30名の定員となりますので、お早めにお申し込み下さい。
- グループワークの性格上、できるだけ同一の方が5回を通じてご参加ください。

4. 募集期間と受講のご連絡

- 応募締切り：2022年10月14日（金） *定員に達し次第、締め切ります。
- 受講の連絡：お申込みを受け取り後、事務局からご連絡いたします。

5. 参加申込み先およびお問い合わせ先

一般財団法人 大阪科学技術センター イノベーション推進室（担当：篠崎）

E-mail:innovation@ostec.or.jp

受講者の声

- ✓一人で考えてもなかなかアイデアが出ないが、グループディスカッションによる**アイデアの掛け合わせ**で**創造的なアイデアを出すことを体験**できた。
- ✓各回の**講師が良く、アイデア構想から製品化まで実施された経験**や**社内突破の話は貴重**だった。
- ✓自分と違う**多様な意見やアイデア**により得た経験を活かし、**自社で周りの意見を引き出すこと**に繋がりたい。
- ✓ディスカッションを通じて**新しいアイデアが生まれる体験**をし、自分で考えるだけでなく、**メンバーの意見を引き出す意識**が生まれた。
- ✓異業種メンバーとのディスカッションで、会社で設計担当の**自分が顧客目線でニーズを捉えられていないことに気付いた**。
- ✓ビックデータ解析を進める事で不良解析が可能となり、**将来的に検討しているスマート生産のイメージを持つ事が出来た**。
- ✓バックグラウンドの異なる**他業種**からの優秀な参加者から意見を聞くことによる**異なる発想での知識の吸収、視野の拡大**ができた。
- ✓「様々な意見を持った人と議論をする」ということに少し慣れたので、ユーザとの打合せでも、**ユーザの意見を最初から否定せずに、聴くことができるようになった**。
- ✓新規取組みの初期段階で、**自らが先頭に立って、メンバーを集めディスカッションを行う場面**で、**ディスカッションの進め方など、今回の経験**が生きた。
- ✓**新しいことをやってみよう**と音頭を取る**ことの抵抗がなくなった**。
- ✓**堅苦しくなくリラックスした雰囲気**で大変良かった。**次回も弊社から参加を勧めたい**。

<これまでの参加企業>

（敬称略・五十音順・参加当時の社名）

朝日放送テレビ/エネゲート/大阪ガス/大阪ガスケミカル/大阪ガスマーケティング/大阪冶金興業/沖電気工業/金井重要工業/カネカ/川崎重工業/関西電力/KANSO テクノス/関電システムソリューションズ/関電パワーテック/神戸製鋼所/近鉄グループホールディングス/きんでん/栗本鐵工所/KDC/最上インクス/三信建築設計事務所/三洋化成工業/GS ユアサ/JRC/ジェイテクト/島津ビジネスシステムズ/神鋼環境ソリューション/新コスモス電機/親和運輸/住友電気工業/積水インテグレートドリサーチ/積水化学工業/善友金属/ゼンユー/ソフトウェアエンジニアリング/大日本除虫菊/ダイセル/ダイヘン/太陽刷子/タカラベルモント/タクマ/竹中工務店/椿本チエイン/TOA/東西化学産業/東洋紡/中尾フィルター工業/ナルックス/日本カタン/日本製鉄/日本ピラー工業/日本触媒/日本ネットワークサポート/日本バルカー工業/パナソニック/日立製作所/日立造船/富士インパルス/フジキン/古野電気/北海道住電スチールワイヤー/ホンダエンジニアリング/三ツワフロンテック/村田機械/メタウォーター/モリタ製作所/和歌山大学

ネクストリーダー育成ワークショップ テーマ「イノベーションと事業創造」

参加申込書

E-Mail: innovation@ostec.or.jp

(大阪科学技術センター イノベーション推進室 篠崎宛)

申込締切日：2022年10月14日（金）まで

【お申し込みにあたっての留意事項】

- ・原則、全日程へのご参加がお申し込みの条件となります。
- ・お申し込み後、事務局より簡単な事前アンケートを実施させていただきます。

機関名：		
所在地：〒		
TEL：（ ） — FAX：（ ） —		
氏名	所属・役職	メールアドレス

※ご連絡頂いた個人情報は、本ワークショップの運営・管理等に関するご連絡及び当財団の関連する事業等のご案内以外には使用致しません。

個人情報の取扱いについて

・本ワークショップへのお申し込みにあたり、個人情報保護のため、(一財)大阪科学技術センターが、適切に取り扱います。
・ご記入頂いた個人情報は、本ワークショップの運営・管理等に関するご連絡及び当財団の関連事業等のご案内以外には使用致しません。個人情報の取扱いは、当財団の「個人情報保護規程」に従って対応いたします。